北海道新聞

2015年（平成27年）2月16日（月曜日）

将来の夢 堂々と

札幌 こどもの声発表会

原稿などを見ずに大きな声で発表する園児

幼児が1分間スピーチに挑戦する「第8回こどもの声発表会」（札幌グリーンライオンズクラブ主催）が15日、札幌市北区の札幌サンプラザで開かれ、札幌や石狩の幼稚園児や保育園児ら16人が参加した。

子供たちは保護者ら約150人が見守る中、緊張しながらも大きな声で堂々と発表。そろばんの検定試験に合格した話や「大好きな生き物の研究をしたい」といった将来の夢を話した。

中には涙を我慢しながら一生懸命最後までスピーチする子供や、「ご清聴ありがとうございました」と大人顔負けのあいさつをする園児もおり、会場から大きな拍手が送られた。

高校生10人による「第19回青少年意見発表大会」も開かれ、最優秀賞に輝いた立命館慶祥高1年の佐藤花さん(16)は「選ばれて驚いた。思いが伝わり、うれしかった」と笑顔を見せた。

（竹中達哉）